

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	リノ
住 所	埼玉県上尾市仲町1-7-27 アークエムビル7F-B
電話番号	048-777-0300

事業所番号	1111600761
管理者名	灰田 優士
対象年度	令和5年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		15 点
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	6	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15 点
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計	130 点	／200点
----	----------	-------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	33,064	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,025	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	3,697,391	円	利用者に支払った資金総額	34,554,937	円	収支	▲ 30857546	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	5,081,857	円	利用者に支払った資金総額	35,776,304	円	収支	▲ 30694447	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	35,967,007	円	利用者に支払った資金総額	35,288,469	円	収支	678,538	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	「業務継続計画について学ぶ」
研修講師	金子 憲彦
実施日・受講者数	11月22日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	就労支援研修
実施日	2月22日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	Re-Live!にしき
実施日/参加者数	2月21日 1人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している	☒
※商談会等名	守成クラブ
主催者名	守成クラブ
日時	4月18日
内容	商談会

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	☒
⑤当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	4年3月20日
人事評価制度の対象職員数	7名
うち昇給・昇格を行った者	6名
当該人事評価制度の周知方法	ミーティングでの説明、書面

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	☐
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☒
※受理日	令和5年6月27日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	リノ
住 所	埼玉県上尾市仲町1-7-27 アークエムビル7F-B
電話番号	048-777-0300

事業所番号	1111600761
管理者名	灰田 優士
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 (有)グラススクエア 実施日程 4月1日～3月31日（1年を通して） 実施した生産活動 植物の加工、セットアップ商品の流通 ガラス製品の加工、梱包、コンテナ キャンドル加工 施設外就労の概要 輸入食器、園芸用品等の検品 ピッキング作業	<活動の様子> 活動の様子の写真 成果物の写真    
<目的> 地域連携活動 連携して作業することで販売の幅が広がり、新規事業の立上げなどに のねらい つながることで工賃向上にもつながる。 地域にとってのメリット 人員を得ることにより、連携先、作業、販売の幅が 広がる。 対象者にとってのメリット	
<成果> 実施した結果 販路拡大、新規分野への挑戦、作業時間の短縮。 得られた成果 資材だけの販売だけでなく、加工もすることで顧客の幅が広がり、売り上げも利益も上がった。 課題点 商品によっては専門的な知識が必要になり、慣れるまでは品質が安定しない事がある。	

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 新しい分野にチャレンジすることができ、客層の幅が広がったことで、一つの商品が形を変えて二つ三つと提案することができた。 今後も弊社にとっては、なくてはならない事業所であり、継続して連携し一緒に新しい仕事にチャレンジしたいと思っています。 今後の連携強化に向けた課題 交流を深め、個人の得意分野や能力を理解し、仕事内容を精査し依頼すること。新しい仕事に対して失敗を責めず、トライ＆エラーを繰り返し 都度、アップデートし、次に繋げていくことが大事なんだということを理解してもらうことで失敗をポジティブに考え、次への成長の第一歩として 人とのつながりを大事に成長していくことが課題です。			
連携先企業名	有限会社 グラススクエア	担当者名	古川 祐樹

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	リノ	事業所番号	1111600761
住 所	埼玉県上尾市仲町1-7-27 アークエムビル7F-B	管理者名	灰田 優士
電話番号	048-777-0300	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 自事業所 実施日程 令和6年3月29日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 お金についての勉強会 参加希望利用者数 9名	<活動の様子> 活動の様子の写真 
<目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい お金の正しい知識を身につける。 利用者にとってのメリット お金について考える機会になる。	
<成果> 実施した結果 老後の心配や貯金など、それぞれ不安を抱えている中で、正しい知識を聞き、知ることによって少しずつ将来のことを考えるきっかけになったと思います。 課題点 希望者が少ない。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 皆様が積極的に参加していただけて講師として、とてもやりやすい環境の中、進めさせていただけました。また、今後もやらせていただけるのであれば、事前にどんなことを聞きたいかなど、アンケートを実施させていただけると、参加者のニーズに合ったものができ、より実りあるものになっていくのかなと感じました。	
連携先企業（担当者）	東京海上日動あんしん生命株式会社 稲葉様

利用者からの意見・評価

参加した利用者からの意見・評価 ・老後の心配があったので研修に参加させていただきました。お金についてのお話、とても興味深かったです。 ・普段から、お金を考えずに使ってしまう方だったので、少しは節約しようと思いました。 ・いつかは貯金できるように頑張ります。 ・しっかりと仕事をし、少しずつ貯金をするを目標としていきます。 ・次回は新NISAについて知りたい。
--

★ 福祉・介護職員等処遇改善加算・特定処遇改善加算取得状況 ★

- ・ 処遇改善加算Ⅰ
- ・ 特定処遇改善加算Ⅰ
- ・ ベースアップ等支援加算

★ 職場環境等要件について ★

① 両立支援・多様な働き方の推進

- ・ 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実
- ・ 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備

② 生産性向上のための業務改善の取組

- ・ 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減

③ やりがい・働きがいの醸成

- ・ ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善
- ・ 支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供